

平成27年度予算見積調書

課室名：薬務課

担当名：総務・薬事計画担当

内線：3625

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B87	化粧品産業国際競争力強化事業			一般会計	衛生費	医薬費	薬務費	薬事監視指導費	
事業期間	平成26年度～	根拠法令	なし				戦略項目	07	世界水準の中小企業
							分野施策	010305	医薬品などの安全対策と献血の推進
<p>1 事業の概要</p> <p>経済発展の目覚ましいイスラム諸国では、豚やアルコールを使用しないハラール製品の需要が拡大している。また、2020年東京オリンピック・パラリンピック開催が決定し、今後、イスラム諸国を含め世界中から訪日する観光客の増加が見込まれている。</p> <p>そこで、化粧品生産額全国第1位である埼玉県の特徴を生かし、産学官が連携して県内化粧品事業者のハラール製品市場への参入を支援する。</p> <p>(1) ハラール化粧品GMPリファレンス普及・拡充事業 6,379千円</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア ハラール化粧品GMPリファレンス普及・拡充事業 6,379千円</p> <p>(ア) ハラール化粧品GMPリファレンス(参考書)の拡充 平成26年度に策定したハラール化粧品GMPリファレンスに、貯蔵・輸送・販売・表示に関する留意点を追加</p> <p>(イ) 県内化粧品事業者に対する研修会の実施(委託) 研修会でハラール化粧品GMPリファレンス等を普及し、ハラール化粧品市場参入への機運を醸成</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア ハラール化粧品GMPリファレンス普及・拡充事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 埼玉県化粧品産業国際競争力強化委員会(3回)、ハラール化粧品GMPリファレンス部会(6回) ハラール化粧品研修会(2回) <p>(3) 事業効果</p> <p>ア 県内の化粧品製造業者等の事業拡大に伴う増収、雇用創出</p> <p>イ 新たな化粧品製造所の県内誘致</p> <p>ウ イスラム諸国との友好親善活動の促進</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 城西大学、埼玉県化粧品工業会及び県で構成する「埼玉県化粧品産業国際競争力強化委員会」を活用</p> <p>(5) その他</p> <p>変更事項 単位事業名：「ハラール化粧品GMPガイドライン策定事業」 「ハラール化粧品GMPリファレンス普及・拡充事業」</p>					
<p>2 事業主体及び負担区分 (県10/10)</p>									
<p>3 地方財政措置の状況 なし</p>									
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.4人=3,800千円</p>									
財 源 内 訳									
予算額								一般財源	前年との 対比
決定額	6,379							6,379	4,807
前年額	11,186							11,186	